



台風や大雨により被害に遭われた組合員の皆さんに、心よりお見舞い申し上げます

## 被災した組合員・家族の支援を行いました！



### 組合員宅への支援行動

茂原市内は台風21号の影響で10月25日に発生した大雨によって、床下・床上浸水や土砂災害など、甚大な被害を受けました。

茂原市は1989年・1993年・2013年と3度の洪水被害を受け、これまで対策をしてきましたが、今回はこれまでの想定を遥かに超える大雨が千葉県を襲いました。訪問した家族の皆さんも、「これまで浸水はあったけど、これほどになったのは初めてだ」「河川の対策を一生懸命してきた議員さんが落選してしまったのが起因しているかもしれない」など多くの意見も頂いて、千葉地本として今後取り組まなければならない課題を頂くことができました。

東日本大震災以降、地震や津波という視点で検証してきましたが、今後は台風・大雨・大風は常に発生し、そのことの対策をしていくことが早急に求められてきます。防災の自助・共助・公助の観点をより一層掘り下げて、会社とも議論していきます。

台風15・19・21号の被害を受けた地域では、まだまだ人力などの手伝いがなければ日常の生活に戻ることができません。JR東労組としてできる限りを支援を検討していきます。

## 組合員・家族の生活再建を目指して、仲間とともにこの難局を乗り越えよう！